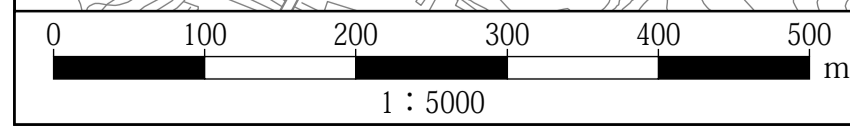


ため池ハザードマップの注意点

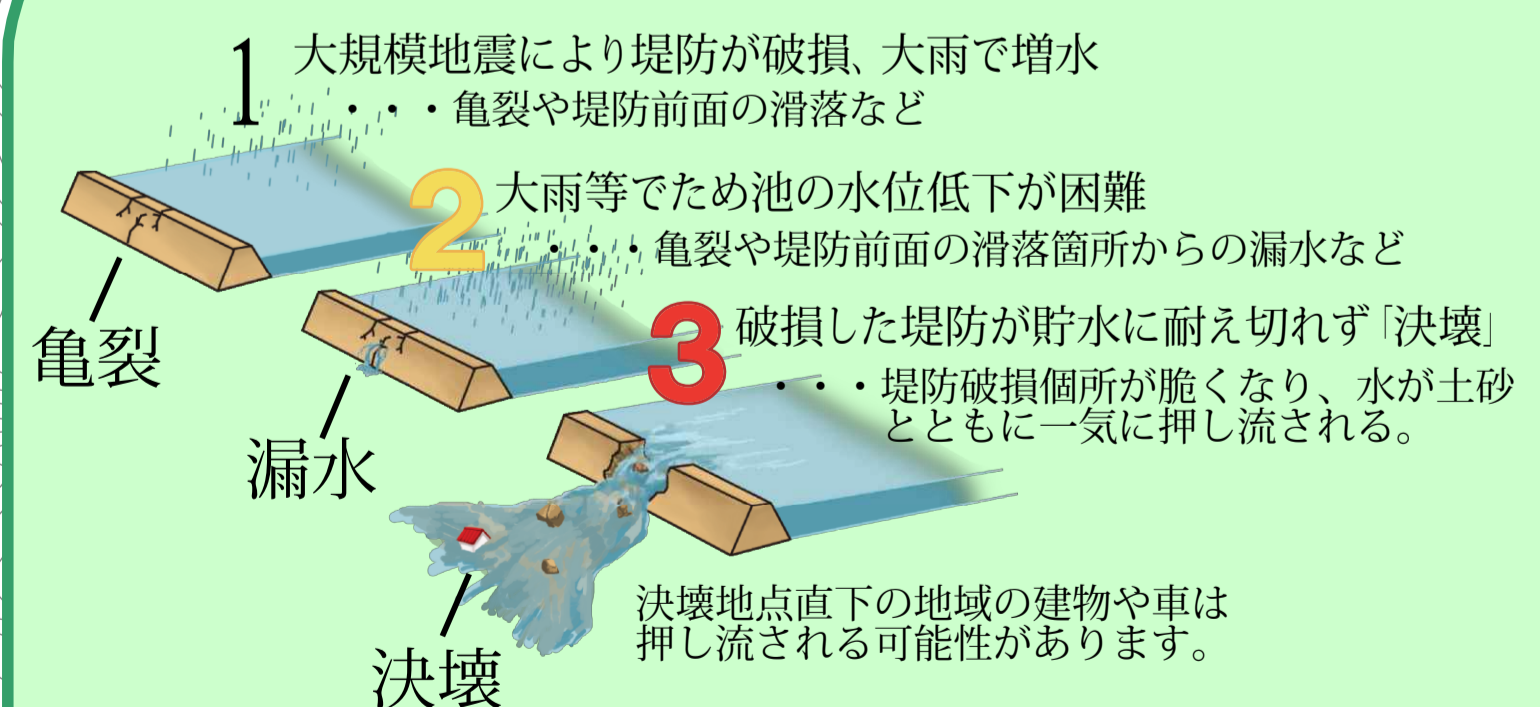
浸水想定区域は、ため池が一定の条件により決壊した場合を想定していますので、地図に示した区域以外に浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の水深と異なる場合があります。

このため、浸水想定区域に入っていないからといって、安心することは出来ません。ため池による災害の恐れがある場合には、速やかに避難することが何よりも大切です。

問い合わせ先
東温市農林振興課 089-964-4409



ため池決壊想定イメージ



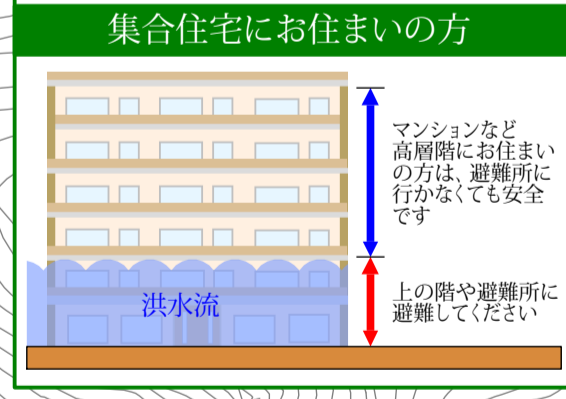
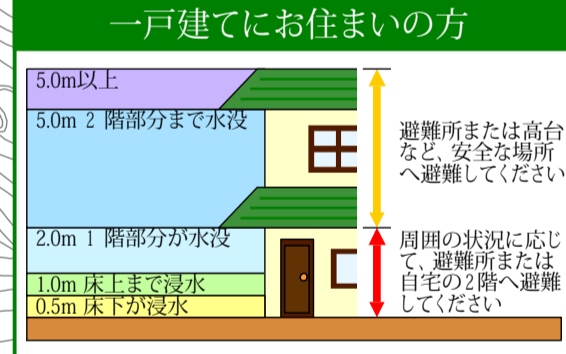
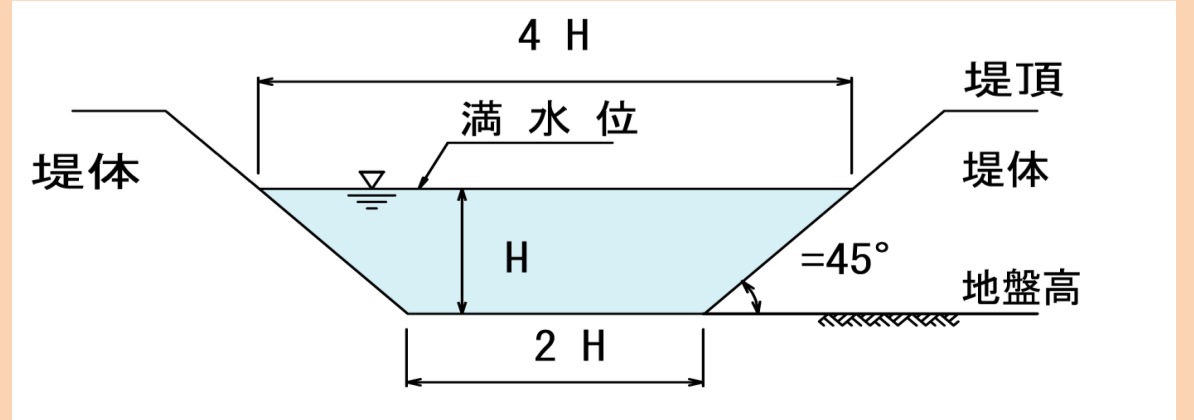
緊急時には、ため池の水位を低下させるなど、決壊を防ぐための処置が行われます。

氾濫シミュレーションについて

ハザードマップ作成にあたり、ため池が一定の条件で決壊した場合、どのような被害範囲となるか知るために、浸水想定区域のシミュレーションを行いました。

地図上では、以下の条件で想定される浸水範囲と水深を示しています。

- 決壊地点は、満水位と地盤高の差が大きい地点としています。
- 決壊の形状は、下図のとおり仮定し算定しています。



図面の見方

浸水時に想定される水深	
0.5m未満の区域	黄色
0.5～1.0m未満の区域	薄緑
1.0～2.0m未満の区域	青
2.0～5.0m未満の区域	濃青
5.0m以上の区域	紫
緊急避難場所	緑
避難所	赤
避難所兼緊急避難場所	黄
福祉避難所	青
医療機関	紫
ため池	水色
緊急輸送道路	
一次緊急輸送道路(国・公団管理)	赤
一次緊急輸送道路(県・市管理)	黄
二次緊急輸送道路(県・市管理)	青